



Well-Being Challenge おおがわら

ニュースポーツを体験してみませんか？

緑深まる季節、外で身体を動かすのが気持ちのよい時期になりました。

何かスポーツをやってみたいけど、なかなか始めるきっかけがつかめないでいる皆さんにニュースポーツをおすすめします。

ニュースポーツは、子どもから高齢者まで幅広い世代で気軽に楽しめるスポーツです。種類もたくさんありますが、今回はその中からモルックを紹介します。

モルック

モルックはフィンランド発祥のスポーツで、年齢や性別、障がいの有無にかかわらず、誰もが一緒に楽しめるスポーツです。

モルックは数字の1から12までが描かれたスキttlと呼ばれる木製のピンに、モルック棒（木製の棒）を当てて得点を競います。

ルールはシンプルですが、どのスキttlを狙えばいいのか戦略を考え、狙い通りに得点を重ねていけるかがゲームの面白いところです。



スポーツまちづくり推進課では、ニュースポーツの体験会や出前講習会等の相談を随時承っております。2名以上から可能ですので、お友達等をお誘い合わせの上、お気軽に御相談ください。

WBCおおがわらの問い合わせ先▶スポーツまちづくり推進課（2階） ☎0224-87-8040



写真は1人分

【ひとり分栄養価】
エネルギー:79kcal 塩分:0.7 g

調理担当 ヘルスメイトから一言

新じゃがいもを使用しました。もちもち&シャキシャキ食感で歯ごたえのある一品です。

しょうゆの代わりにオイスターソースで中華風味も美味しいです。

安藤 礼子(新田町区)

彩り鮮やかな常備菜 じゃが芋とピーマンのきんぴら

材 料(4人分)

- ・じゃが芋……………2個
- ・ピーマン……………2個
- ・にんじん……………1/3本
- ・ごま油……………大さじ1
- A { ・しょうゆ……………大さじ1
- ・酒……………大さじ1
- ・いりごま……………少々
- ・七味……………お好みで

作 り 方

- ①じゃが芋は皮をむき、細切りにして軽く水にさらしザルに上げる。ピーマンはヘタ、種を取り除き細切りにする。にんじんは5cm位の細切りにする。
- ②フライパンにごま油を熱し、じゃが芋、にんじんを入れ炒め、さらにピーマンを加え炒め合わせる。
- ③調味料Aを加え、水分を飛ばす。最後にいりごまを加えて出来上がり。



「おおがわら」食ではぐくむところから
おいしい食べよう朝ごはん
奥歯でよく噛み味わいながら
が家族で野菜のおかずを一皿増やし
わ我が家(町)の食を伝えよう
らくらく(楽々)みんなで食育推進

大河原町食育スローガン



町民スポーツ総合事業『Well-Being Challenge (WBC) おおがわら』への期待。
～スポーツの持つ力を活用し、『Well-being なまちづくり』の実現を～
大河原町長 齋 清志

去る4月29日、ヒルズはねつこアリーナにて『Well-Being Challenge (WBC) おおがわら』の総合開会式が開催されました。これまで、7月第1日曜日に実施してきた『町民レクリエーション大会(町レク)』の見直しによる新規の町民総合スポーツ事業として今年度からスタートする事業で、本町の目指す『Well-being なまちづくり』に呼応するものです。

『町レク』は、40年以上にわたり開催し続けながら、町民の健康づくりとともに行政区対抗種目等を通じての地域コミュニティの醸成に多大な貢献をしてきました。元々は、『宮城ヘルシーふるさと祭』の管内予選として実施されてきましたが、令和3年度の大会を最後に廃止となつていました。本町ではその後も継続実施してきましたが、近年は猛暑の時期であることや団体種目への参加者の減少傾向が懸念されていたところで

と、課題のあった開催時期の見直しを合わせて行ったものです。『WBC おおがわら』には、心身と社会が健康で幸福な状態が継続することにつながる、町全体を巻き込む取組となることを期待しています。

当日は、①モルック ②ボッチャ ③ユニカール ④グラウンドダーツ ⑤ボールダーツゲーム等のニュースポーツ体験会が実施されました。また、昨年度本町との『ホームタウンパートナー協定』を締結した『リガール仙台』の選手全員の参加を賜り、総合開会式に花を添えていただくサプライズとなりました。

『Well-being なまちづくり』への温かいご理解とご協力に改めて感謝したところです。

スポーツには、プレーする人のみならず、観る人や支える人にも感動を与える競技スポーツがあり、また手軽に楽しめるニュースポーツや軽スポーツがあります。そして、健康づくりに加えて人や地域をつなぎコミュニティの活性化を図る大きな力があると信じています。



▲ ニュースポーツ (ボッチャ) 体験会の様子

づくり推進課』を中心にバックアップ体制を整えてまいる所存です。スポーツの持つ力を活用する『WBC おおがわら』への町民の皆さんの共感を呼び込みながら、積極的な参加を促してまいりたいと考えています。

現在本町では、白石川右岸河川敷の『おおがわら千本桜スポーツパーク』の完成が近づいています。いよいよ堤内地(田んぼ側)の『賑わい交流拠点施設整備』が進展することになります。社会環境の変化に対応した先進的な発想と、素晴らしいロケーションの活用により、『Well-being (心身と社会が健康で幸福な状態が継続すること)』の実現を図りつつ、地域全体をリードする役割の実現に向けて、とことん挑戦し続ける決意をしたところです。

(5月16日記)